

令和7年度 特別支援学校部会の役割

特別支援学校の実態・発達段階等に応じた 推進目標・全体重点目標に向けた支援
ICTをフル活用した新たな「学び」や「体験」の充実～シームレスにつながり、みんなの学びへ～

年度当初の課題 等

- ・オンラインの活用による新たな学びや体験の充実
- ・ICTを活用した新たな学びや体験の創出
- ・実態に即した「情報モラル・セキュリティ教育」の工夫

方策

- ・好事例を周知し、活用法を共有
- ・専門家と連携し、新たな学びや体験に係る研究を推進
- ・「情報モラル・ターゲット表」の共有と活用による学習の拡充

活動の進捗状況・今後の予定

①情報モラル研究会

第1回情報モラル研究会を開催

各校がオンラインでつながり課題を共有



ひわさ分校の紹介



ひわさ分校は全校児童生徒25名の
アットホームな学校です



オリジナルビデオ等で、自分の学校を紹介

【成果】

- ・県内全ての特別支援学校がオンラインでつながり、情報モラルに関する課題を共有

【今後の方向性】

- ・情報モラルに関する学習について各校の取組成果をクラウドで共有

②新たな学びや体験の創出

ICTをフル活用した新たな学びや体験の創出

阿南支援学校

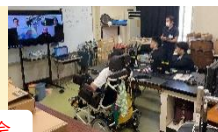
Canvaでのポスター制作活動



県域アカウントを使用した学びの創出

ひのみね支援学校

企業とのテレワーク体験



ICT機器を使用した就業体験報告会

【成果】

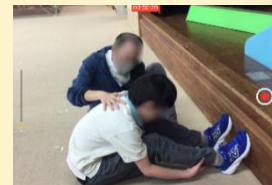
- ・時間や距離の制限を超えた体験を創出
- ・苦手分野のサポートによる才能開花・自己実現

【今後の方向性】

- ・引き続き、個々の実態に合わせた新たな「学び」や「体験」を創出

③専門家等との連携

専門家等との協働によるデジタル技術を活用した学び



大学と連携し、VRと360°カメラを活用した教材研究を実施

社会人講師と連携した動作法訓練、VTRを使ったデジタル教材の作成

【成果】

- ・専門家等との協働により、デジタル技術の強みを最大限に発揮

【今後の方向性】

- ・好事例の共有により、デジタル技術の活用方法を他校へと横展開